

おすしやさんが きてくれるはる！

講師：**岡田大介** さん

すし職人・すし作家
「おすしやさんにいらっしやい！」著者



令和5年 **10月21日(土)** 吹田市立中央図書館 4階集会室

魚をさばく様子を見学します！

第1部：午後1時～1時40分 「さかながおすしになるまで」

小学生対象 先着25名 (保護者と対象外の子供の同伴可)

第2部：午後2時～4時 「すし作家・岡田大介のライフワーク」

小学4年生から大人対象 先着40名 (1歳10ヶ月以上の子供の保育あり、7人まで。保育実費120円)

申込：10月1日(日)午前10時から吹田市電子申込システムか、
直接来館か電話、FAXで中央図書館まで

※保育、手話通訳・要約筆記を希望の方は、10月7日(土)申込締切



申込み・問合せ先
吹田市立中央図書館
電話 06-6387-0071 FAX 06-6339-7144

参加費
無料



第1部申込はこちら 第2部申込はこちら

共催：吹田市立図書館・吹田子どもの本連絡会 後援：大阪府子ども文庫連絡会

岡田 大介(おかだ だいすけ) さん

1979年生まれ、すし職人歴26年(2023年現在)。
東京都文京区にてすし屋「酢飯屋(すめしや)」を経営。
生きものが食べものになるまでを突き詰めるために、
すし職人の観点を常に持ちながら、まな板の上だけでなく、
釣り、素潜り、スキューバーダイビングをして、食材のホームグラウンドに入り込み、
現在は「すし作家」として海、魚、すしにまつわる様々な活動をしている。
ディープなブログとSNSで発信し続け、料理人の新しい働き方を、
体を張って日々探し続ける2児の父。
『やりたいことは、やってみる。』これが岡田大介の基本理念です。

著書に

写真絵本『おすしやさんにいらっしやい！生きものが食べものになるまで』岩崎書店 2021
『身近な食材で豪華に見せる 季節のおうち寿司』PHP研究所 2016

酢飯屋ホームページ

<https://www.sumeshiya.com>



アクセス

〒564-0072

吹田市出口町18-9

* 阪急吹田(豊津)駅徒歩10分

* 阪急バス 吹田市立中央図書館下車

共催: 吹田市立図書館

吹田子どもの本連絡会

後援: 大阪府子ども文庫連絡会

吹田市立中央図書館

電話06(6387)0071

FAX06(6339)7144